| | 平成 27 年度第 2 回 山陰労災病院治験審査委員会 会議の記録の概要 |
|--------------------------------|---|
| 開催日時 | 2015年5月12日(火)17:10~17:30 |
| 開催場所 | 山陰労災病院 3階会議室 |
| 出席委員名 | 中岡明久、福谷幸二、岡野徹、小野公誉、岩部富夫、中西志子、河村寿子、長谷川純一、前田正規、海老沼徳之、岡本勝 |
| 議題及び審 議結果を含 む主な議論 の概要 | 【審議事項】 議題① 京セラメディカル株式会社の依頼による J-Taper ステムの医療機器使用成績調査・製造販売後調査実施要綱等提出された資料に基づき、製造販売後調査実施の妥当性について審議した。 審議結果:承認 |
| | 議題② ゼリア新薬工業株式会社の依頼によるホスリボン配合顆粒の医薬品特定使用成績調査 ・製造販売後調査実施要綱等提出された資料に基づき、製造販売後調査実施の妥当性について審議した。 審議結果:承認 |
| | 議題③ バイエル薬品株式会社の依頼によるMRSA 感染症(皮膚・軟部組織感染症又はそれに伴う敗血症)患者を対象としたBAY1192631の第Ⅲ相試験 ・治験実施計画書の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・治験分担医師・治験協力者の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認 |
| | 議題④ バイエル薬品株式会社の依頼による冠動脈疾患を合併した非代償性心不全発現後の心不全患者を対象とした BAY59-7939 の第Ⅲ相試験 ・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・治験実施状況報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 |
| | 議題⑤ 株式会社日本エム・ディ・エムの依頼による OM ネイルシステムの医療機器使用成 績調査 ・契約内容の変更について、引き続き製造販売後調査を実施することの妥当性につ いて審議した。 審議結果:承認 |
| その他 | 議題① 平成27年度第1回治験審査委員会(2015年4月14日開催)分の会議の記録の概要 について ・内容が確認され、当院ホームページに公表することが了承された。 |